新潟市立赤塚中学校　地域と学校パートナーシップ事業

# ハクチョウ通信

2023 年度 第５号 ３月４日

地域教育コーディネーター

## 「潟（かた）フェス 2024」で活動を発表（新潟市・新潟市里潟研究ネットワーク会議主催）

２月１２日（月）に潟フェスが新潟日報メディアシップで行われました。潟フェスは新潟市の豊かな里潟の魅力やラムサール条約湿地自治体認証について周知することを目的としています。

第一部の基調講演に続き、第二部では小中各６校の児童生徒による環境学習や保全活動の取り組みの発表がありました。その中で赤塚中学校生徒会は、佐潟クリーン活動について発表しました。発表者の４名は、パワーポイントで佐潟クリーン活動は長い歴史があることやそれらの地域と関わる活動を通して、環境保全意識が広がっていること等を写真やグラフで示してアピールしました。

佐潟の現状や赤塚中学校の活動を直接知らせることができるよい機会となりました。

## 第４回学校運営協議会開催　*次年度の学校運営基本方針決まる*

２月１５日（木）に授業参観の後、第４回学校運営協議会が開催されました。最初に後期及び年間学校自己評価についての説明があり、続いて地域と学校パートナーシップ事業の報告がありました。次に次年度の学校運営基本方針についての説明があり、協議を経て承認されました。

## 佐潟文化祭　*中学生佐潟を詠む*

２月３日（土）から２５日（日）まで佐潟水鳥・湿地センターで佐潟文化祭がありました。センターでは毎年佐潟に関わる作品（絵画・イラスト・写真・書・俳句・短歌・工芸・手芸等）を募集し展示しています。

今回は１０人の中学生の皆さんが短歌講座の際に作った短歌を出品しました。どの作品も佐潟を詠んだとても素敵な短歌でした。写真作品が多い中、新しい風を吹き込むことができたのではないでしょうか。

## 蔵書点検ボランティアの皆さんありがとうございました

１月に赤塚中学校図書館の蔵書点検ボランティアの募集を呼びかけたところ、数名の地域の方からお声がけいただきました。そして２月２７日（火）の図書館のボランティア作業に４名の方が来てくださいました。図書の運搬作業に併せてファイルの背表紙にタイトルを貼る事務作業をしていただくボランティアもお願いしました。大いに助かりました。

**赤塚中学校では、４月８日(月)の身体計測（９時 30 分～12 時 30 分）のお手伝いをしていただける方を募集しています。募集については地域の回覧板のチラシをご覧ください。または赤塚中学校地域教育コーディネーター中野・星（080-8023-1825）までご連絡ください。**

**今年度も学校や地域の活動にご理解ご協力をいただき、ありがとうございました**